



多度志の子

《学校教育目標》

『自ら学び たくましく生きぬく 子ども』

○自ら学び 最後までやりとげる子ども (知)

○よさを認め合い、助け合う子ども (徳)

○進んで体をきたえ、健康や安全に気をつける子ども (体)

【発行日】 令和5年(2023年)8月31日

令和5年度重点目標「つい夢中になる 多度志の子～保護者・地域住民を巻き込んで～」

目標に向かって

校長 木村一典

連日の真夏日、豪雨、川の氾濫等、いろいろな出来事があった夏休みが終わり、8月21日の多度志小学校には、再び子どもたちの笑顔と笑い声が戻ってきました。休み期間中に大きな事故等もなく、元気に登校してくる姿が見られることができ何よりのことと思っております。

昨年度より本校は、前後期の2学期制になったことから今月21日の夏休み明け集会では、私から「教室に貼ってある自分が立てた目標を覚えていますか。」と問いかけたところ、一人だけ元気にハイ！と拳手をしていました。他は苦笑いする子、思い出そうと目線を上に向ける子、首を横に振る子・・・、なるほど25日ぶりの登校ですっかり忘れていたようです。

さて、学校では、子どもたちに教育活動の節目に目標を立てるよう指導することがあります。一般的には、学習面・生活面や大きな行事に向けた目標を立てることが多いでしょうか。

では、なぜ子どもたちに目標を持たせるのでしょうか。子どもの成長のために必要であることは明らかなのですが、例えば目標を持たせる意味として、

- ① 目標に向かって努力する子になって欲しい
- ② 目標に向かっていろいろな困難を乗り越える逞しい子になって欲しい
- ③ どうしたら目標を達成できるか到達する方法を考える子になって欲しい
- ④ 何のために何をがんばって生きていくのかを忘れず、日々充実した生活を送って欲しい
- ⑤ 目標を達成することで達成感を味わい、どんどん成功体験を積み重ねて欲しい

もちろん他にもいろいろな意味があるとは思いますが、私は、目標を持つことによって、常々「人を大切にする子になって欲しい」とも思っています。それは、現代は、先の見通せない予測不能な時代に入ったとよく言われます。子どもたちの10年、20年後の未来は、ますます不安定で目まぐるしく変わる時代になるとも言われています。そのような時代を生きていくためには、自分一人の力で太刀打ちできないことが、おそらく今よりも遥かに多くなると想像します。ですから、子どもたちから目標に向かって「誰かと・仲間と・集団と力を合わせる。」「誰かに・仲間に・集団に力を貸してもらおう。」「親(身内)に・教師に・地域の大人に教えてもらおう。」こうして、目標を達成する経験を通じて、人のありがたさを知り、人との関わり方を学び、そして、人を大切にできる心が育つ子になると思うのです。

本校の子どもたちは、完全複式校ということもあり、他の学校に比べると保護者との関りが強い傾向があるかもしれません。今一度、お子さんの立てた目標がどのくらい達成されているのかを尋ねて、一人で頑張ることも大切なことだけど、人と携わって取り組んでいくことも素敵なことであることをお子さんに一言アドバイス等をしていただくとありがたいです。

【新体力テストの結果】

I 今学年男女別 全国平均値とのポイント差		★		★★		★★★		★★★★		★★★★★		+0	
項目	評価観点	★	★★	★★★	★★★★	★★★★★	+	0	-	-	-	-	-
1～6年男子	握力	★											
1～4年女子	筋力	★											
	上体起こし	★											
	長座体前屈	★											
	反復横とび	★											
	20mシャトルラン	★											
	50m走	★											
	立ち幅とび	★											
	ソフトボール投げ	★											
	持久力	★											
	瞬発力	★											
	巧緻性	★											

※ ☆ひとつ分は、プラス2ポイント。★ひとつ分は、マイナス2ポイント。

II 指導改善の方向性

特に課題が見られた項目は、走る運動でした。今年度は、特に走る領域の体力向上に力を入れていきます。
・児童が進んで「走りたい!」と思うような取り組みを通じて、運動量を増やし体力向上へ繋げていきます。

III 指導改善の具体策

- (1) 走る運動をする機会を増やす
 - ・かけっこ・ダッシュ走を授業の初めに積極的に取り入れます。
 - ・朝学習で行っているマラソンを年間を通じて行います。(冬季はなわとびとマラソンを交互に行う)
 - ・休み時間にかけっこや鬼ごっこなどの走る運動を積極的に働きかけます。
- (2) 持久力・体幹を鍛える運動の実施
 - ・なわとびチャレンジ
 - ・体幹トレーニング

☆毎週金曜日の業間休みは、体育係主催の走る運動を遊びを中心とした「運動遊び」を行い、子どもたちに多様な動きに触れさせることにより、体力向上を図っていきます。

家に帰ってからも走ってみよう!



自由研究発表会

今年も力作を持ち寄り夏休み自由研究発表会が夏休み明けの8月21日に行われました。作品のジャンルは、工作11点・手芸2点・調べ物3点と工作が多かったです。発表会では、久しぶりに大勢の前で話すこともあってなのか、発表者の声が小さくて聞いている人から「もっと大きな声で言ってください。」と指摘される場面が多かったです。

そのような中、作品に対しての質問が多く飛び交い、子どもたちは集中して聞いている姿が見られました。

保護者の皆様のお子さんへのご支援に、感謝申し上げます。



宿泊学習無事終了！！

北新小との合同宿泊学習を今月23日・24日の2日間「ネイパル深川」を拠点に実施しました。初日は、熱中症警戒アラートが発令されたこともあり、当初予定していた7kmのウォークラリーを約3kmに短縮するなど、子どもたちの安全に配慮した取組に徹しました。2日目も同じくアラートが発令されましたが、熱中症に細心の注意を払う中、室内でフローカーリングを行いました。全てを終えて学校に到着した4名の表情には、猛暑の2日間を乗り切った疲労感と充実感が表れていました。本当にみなさん大変お疲れさまでした！忘れられない貴重な思い出になりましたね。



暑さにも負けない4日間

7月27日から8月1日までの4日間、深川市教育委員会主催「チャレンジ深川・夏」が開催されました。講師として放課後学習でお世話になっている大久保さん、山口さん、堀内さんの3名と教育委員会より1名をお招きし、ご指導をいただきました。子どもたちは、汗を拭き水分を補給し、プリントに向かって黙々と鉛筆を走らせ、暑い夏の教室でがんばりました！



※写真は26日
開講式の様子

応援よろしくお願ひします！

9月20日(水)午前10時20分開会

ぜひお声をきかせてください

今年度の本校の経営方針の一つに、地域連携を積極的に推進する1年にしたいと考えております。つきましては、回覧されてくる本紙のQRコードを読み取り簡単なアンケートにお答えいただくと幸いです。

8月QRコード↓



9月の行事予定

- 1日(金) 1日防災学校
- 4日(月) 児童会活動
- 5日(火) 朝会集会
- 6日(水) 放課後教室
本の読み聞かせ会
- 7日(木) 水泳学習
- 8日(金) 開校記念日
多度志神社祭典
- 11日(月) 職員会議のためB日課
- 12日(火) 交通安全指導
- 13日(水) 研修日のためB日課
- 14日(木) アウトリーチ
学校運営協議会
- 18日(月) 敬老の日
- 20日(水) 校内マラソン大会
放課後教室
- 21日(木) 稲刈り体験学習
- 22日(金) 後期児童会役員選挙
校内マラソン大会予備日
- 23日(土) 秋分の日
- 25日(月) 学芸会特別時間割開始
- 26日(火) 稲刈り体験学習予備日
- 27日(水) クラブ
- 29日(金) 前期終業式